

第48回 かぎろひを観て万葉を偲ぶ

かぎろひを 観る会



ご
案
内

中央公民館：特別公開 壁画『阿騎野の朝』
万葉公園：Foresticsによる音楽
焚き火を囲んでの歴史講話
「軽王子(文武天皇)の古墳と藤原京」
阿騎野朝市

日の出の1時間ほど前に現れる陽光「かぎろひ」。万葉の歌人 柿本人麻呂の秀歌「ひむがしの野にかぎろひの 立つみえて かへりみすれば 月かたぶきぬ」が詠まれたとされる旧暦の11月17日に、古を偲び早朝「かぎろひ」の出現を参加者全員で待つイベントです。

令和元年

12月13日(金)

午前4時～7時頃

かぎろひの丘 万葉公園 (奈良県宇陀市大宇陀中庄)

Forestics フォレストィックス



自然、特に森(forest)と生楽器(acoustic)繋る二人の出逢いから誕生した造詣のユニット名。[ピアノ×篠笛] 異色のコンビ。2016夏に結成。和洋の音色でオリジナル曲を中心に独自サウンドを追求。大阪を拠点に関西圏で活動展開中。

Bisco.Maruono(ビスコマルオノ)
幼少の頃からエレクtron・ピアノを始め、後に作曲を学ぶ。大阪芸術大学、音楽学科卒業。大学在学中よりライブ活動を始め、ソロユニット、伴奏サポートなど幅広い分野で活動中。
SHINO(しの)
子育て時代に子どもと始めた和太鼓がきっかけで篠笛と出会う。2016夏よりピアノとBisco氏とユニット活動開始。様々なジャンルのアーティストと交流、サポートやセッションに参加している。

「軽王子(文武天皇)の古墳と藤原京」

いまお しみあき
今尾 文昭



1955年、兵庫県生まれ。同志社大学文学部卒業。博士(文学)。専門は日本考古学。1978年奈良県立橿原考古学研究所入所、学芸課長、調査課長を経て、2016年定年退職。現在、関西大学文学部非常勤講師・NPO法人東海学センター理事長。主な著書に、『律令期陵墓の成立と都城』、『古墳文化の成立と社会』(ともに青木書店)『古墳空中探訪』奈良編・列島編(新泉社)、『天皇陵古墳を歩く』(朝日選書)など。

第13回

「かぎろひ」
短歌募集

「かぎろひ」や「大宇陀」に
ちなんだ短歌を募集します

■募集期間

11月21日(木) 必着

※詳細はチラシの裏面をご覧ください。

交通

●電車・バス
近鉄大阪線橿原駅⇨奈良交通バス大宇陀行(約20分)⇨大宇陀高校前⇨徒歩(約5分)
※公共交通機関をご利用の際は、時刻等を各機関にお問い合わせ下さい。
※イベント開催時は早朝のため公共機関の運行はありません。

駐車場案内



主催：宇陀市観光協会 後援：宇陀市 歴史街道推進協議会 近畿日本鉄道株式会社 奈良交通株式会社
協賛：阿騎野物産会 大宇陀女性の会
問合せ：宇陀市観光協会 〒633-0292 宇陀市橿原下井足17番地の3 TEL 0745-82-2457

次回以降の予定(旧暦の11月17日に開催)、第49回 2020年12月31日、第50回 2021年12月20日